



緑区地域福祉計画推進協議会だより

みどりのきずな

第7号

平成21年1月1日 発行

編集：緑区地域福祉計画推進協議会広報部会

発行：緑区地域福祉計画推進協議会事務局

千葉市緑区鎌取町226番地1

(緑保健福祉センター 保健福祉サービス課内)

Tel 043-292-8142 FAX 043-292-8276

【緑区地域福祉計画 基本理念】

『区民一人一人が手を結びあい、心あたたまる地域の活性化をめざし、住みよいまちを創造していく』

＜ みどりのきずな 第7号「旬」な話題と耳寄り情報！ ＞

地域のさまざまな活動を紹介！ 情報をお待ちしています！！

「おかげさま・おたがいさま」
の響きあう緑区に

委員長 岡本博幸

あけましておめでとうござ
います。「丑年」の一年が始ま
りました。

「丑年」は、種子の中に萌芽
準備期の意であり、緑区地域福
祉計画推進協議会の推進にお
いても様々な活動のあり方を
たくさん蓄える、そんな時と考
えても良いと思っています。
国・地方の政策、予算、運営等
は、まだ十分ではありませんが
地域でできることを一つ一つ
解決していきたいと思えます。

まず第一に、老々介護の問題
です。厚生労働省によると、老
人家庭における老々介護が
年々、増加しているとのこと
です。どちらが世話をするにせよ、
病人の世話、家事一般をするの
は大変なことですね。病人になっ
たら「施設」に入ることでは解決
する問題ではありません。夫婦
という歴史、家族という絆、家
庭の温もり等は、掛け替えのな
いものです。核家族化が進んで

いるなか、そのような家庭に対
して地域福祉はどう対処してい
たら良いのでしょうか。

第二は、独居老人と地域住民の
かわりの問題です。人間一人
でいることぐらい寂しいことはあ
りません。人は声をかけられたり、
話し合うことで心が通じ合いま
す。「お元気ですか、悪いところ
はありませんか」「何か買い物は
ありませんか」「ゴミを捨ててあ
げますよ」「もらい物ですがどう
ぞ」等々、向こう三軒両隣の生活
ができたら独居老人にも生きが
いが生まれてくるのではないで
しょうか。家にこもるのではなく、
外に出ることで生きる力を発揮
して欲しいと思っています。

第三は、大人が社会のルールを
教えることです。「地域教育力」
という言葉があります。青少年に
対して地域の人々の声かけが大
切なのだと言う意味で使われて
います。「昔はおつかないおじさ
んがいた。やかましいおばさんが
いた」と言う言葉を聞きます。悪
いことをしていると注意され、非
社会的行為をしているとお説教

をされたそうです。このような一
言が、ある行動に当たった時の規制
力、判断力となり、それが、良き
社会性や道徳性を高めていく原
動力になるのだと言われているま
す。地域でたくさんのおつかない
おじさん、おばさんがいて欲しい
と思います。

ひとこと声をかけ合うことは、
「おかげさま、おたがいさま」と
いう言葉のキャッチボールであ
り、その言葉には、神仏の加護が
込められていると思います。

「牛飼いが歌よむ時に世の中
の新しい歌大いにおこる」（伊藤
左千夫）

千葉県が誇る代表的歌人です。
歌人の意気込みを頂いて緑区地
域福祉計画推進協議会も何か「大
いにおこる」一年でありたいと思
います。



福祉情報プラザ

椎名地区 今後の予定

子どもと高齢者との

「ふれあい食事会」

椎名小学校では福祉教育また食育教育の一環として、地域の住民、特に高齢者を招いた「食事会」を行います。

六年生が主体で、自分たちで育てた米を使い、お年寄りの身体を気づかって、栄養バランスとカロリー計算まで行い、しかもお口に合った献立を考えます。

食事の前後には、おしゃべりや手作りの遊びと皆で歌って「きずな」を深める催しです。

日時 一月二十一日（水）

昨年度のように



「福祉・コミ懇まつり」

千葉市社協椎名地区部会・コミ

ユニティづくり懇談会共催の「福祉・コミ懇まつり」を本年も左記の内容で開催いたします。

地域住民の福祉に対する暖かい気持ちはバザーへの貴重な物品提供のかたちで示されます。

提供される品はお米、野菜、調味料など食品類から、衣類、洗剤、日用雑貨まで、お安く販売されます。是非おいで下さい。

日時 二月十五日（日）

午前九時より

場所 椎名小学校

内容 ・ゲートボール大会

・健康相談、血圧測定
・バザー（午後一時開始）

土気地区 今後の予定

一月十日（土）

四校合同小中学校マラソン大会

場所 創造の杜

二月十八日（水）

ボランティア交流 ボーリング大会（時間・場所未定）

おゆみ野地区 今後の予定

二月十二日（木）

ランチのつどい

二月十五日（日）

第一回おゆみ野

四季の道駅伝大会

二月二十四日（火）

子育てサロン

三月十二日（木）

いきいきサロン

誉田地区 今後の予定

一月十四日（水）

二月十二日（木）

三月十一日（水）

子育てサロン

各地区 伝言板

土気

イキイキあんしんフェア開催

去る十月二十一日～二十五日、

土気駅南口前、千葉市あんしんケアセンター千寿苑において地域のコミュニティと介護予防をテーマに、「イキイキあんしんフェア」が開催されました。

「近隣の方々がいつまでも住

イキイキあんしんフェアのようす



みなれた町で元気に過ごす」という目的での五日間の試みでしたが、延べ七十名が参加し、介護予防についての講演、健康チェックなどを行いました。

会場には地域の方の手作りの作品が飾られ、民生委員、地域で高齢者をサポートしているスタッフも応援にかけつけ、にぎやかなひとときを過ごしました。

また、講演に参加された方々からは「大変勉強になり、今後に役立たい」と好評でした。

今後もひとりひとりが健康意識を高め、声をかけあい、笑顔いっぱい町のづくりをめざしていきたいと思っています。

〃 誉田 〃

誉田地区の祭り

八幡神社（誉田二丁目）の秋季大祭が十月十二日（日）〃十三日（月）に行われました。

この祭りは、二丁目町内会を中心に近隣自治会、民生委員、婦人会や敬老会それに神社関係者、バカ面踊り愛好会、ボランティアが集まった手造りのお祭りで、神社境内では舞台が設営され子供御輿、山車など大忙し。また招待者も子供会野球チーム、サッカーチーム、誉田東小学校吹奏楽部、障害者施設の人達と多く、二日間大人も子供も御輿をかつぎ山車を引っぱり町内をねり歩いた。老人ホーム（誉田町老人クラブ）などにも御輿を入れてワッショイワッショイ。施設入所者の方々も車椅子やベッドからのかけ声と共におひねりもあげたりして参加し楽しみました。

神社境内舞台では東小学校吹奏楽部の演奏が（十一月に全国大会出場）のよき練習に？）行われた。

バカ面踊り、カラオケ大会など

催し、境内では施設の人達が作品や花を売ったり、くじ引きがあったりして盛り上がった二日間であつた。地域のみなさまも是非足を運んでみては。

〃 椎名 〃

歳末・独居高齢者慰問を実施

「お褒りありませんか」

「お手伝する事ありませんか」

椎名地区では毎年歳末に、民生委員と社協椎名地区部会の代表が、八十歳以上のひとり暮らし高齢者宅を訪問して、近況やお困りのことなどをお聞きしたり、話し相手をしています。

生の声はとても貴重で、福祉活動の指針となっています。

昨年は十二月二十三日（祝）に、十四軒を訪問しました。

〃 おゆみ野 〃

子育てサロン実施

九月二十四日（水）

鎌取コミュニティセンターで実施。日頃の子育ての心配ごとや情報の交換をしました。

（子ども家庭福祉委員会）

ふれあい・いきいきサロン

十月九日（木）

千葉市歯科医師会葛山先生を講師に「健康はお口の健康から」の講演会を実施。

南警察署の方から「振り込め詐欺」の防止についてのお話を聞く。

十一月十三日（木）

ふれあいサロンの参加者自ら講師の申し出があり、武田さん（八十才代）をお招きし、ペーパークラフトを楽しみました。

（高齢者福祉委員会）

成田ゆめ牧場へバスハイク

十一月一日（土）

泉谷中学校特別支援学級の生徒とボランティア部の子ども達と、先生や保護者の協力を得て総勢四十名でバスハイクを実施。

秋晴れの下、バター作り、乳しぼり体験、アヒルのレースにおにごっこ等、身体をいっぱい動かし楽しい一日を過ごしました。

（障害者福祉委員会）

アヒルレースのようす



車椅子体験―こみこん祭り―

十一月九日（日）

「おゆみ野の街の中を車椅子で歩いてみよう」とこみこん祭りで呼びかけて実施。友達と一緒に家族で参加するなど総勢六十一名が体験しました。

有吉中学校のボランティアの皆さんやその他の方々の協力のもと道路のこぼこやちよつとした段差、上り坂の大変さ等を実感していただきました。

（障害者福祉委員会）

「緑区ふるさとまつり」

恒例の「緑区ふるさとまつり」が、昨年の十一月二日（日）に「昭和の森」で、町内自治会などの関係団体や区民のご協力のもと開催されました。

当日は延べ、五万一千七百人の来場者で賑わい、成功裏に終了しました。実行委員会の皆様には厚く御礼申し上げます。

また、社協緑区事務所では、地区部会の活動を紹介するパネル展示やPR用リーフレットの配布などを行いました。

今年も、十一月上旬に開催する予定です。是非ご来場下さい。

社協緑区事務所のテント



社協緑区事務所からのお知らせ

「緑保健福祉センター」（鎌取町二二六―一）には、大会議室、ボランティア活動室（二部屋）、印刷室が設置されています。

この施設は、地域住民の自主的な保健福祉活動、ボランティア活動をする上で必要な会議・研修会・活動等のための施設です。是非ご活用下さい。

利用日 月曜日～土曜日（日・

祭は除く）

利用時間 午前九時～午後五時十五分

利用料 無料（印刷機使用の場合、用紙を持参して下さい）

問合せ 二九二―八一八五



大会議室 利用人数120名



ボランティア活動室 利用人数40名

税務職員を装った振り込み詐欺にご注意ください！

市役所の税務職員や税務署の職員を装い、「税金を還付（返金）する」などと話を持ちかけ、現金自動預け払い機（ATM）まで誘導・操作をさせ、現金を振り込ませる「振り込み詐欺」による被害が全国で発生していますので、ご注意ください。

千葉市役所・区役所職員が市税に関する還付のことで納税者の皆様にお問い合せをする場合は、原則文書を送付し、納税者の皆様よりの返信、又はご連絡により還付先を確認しています。

また、千葉市役所・区役所では

（1）還付金受領のために金融機関等の現金自動預け払い機（ATM）の操作を求めることはありません

（2）市税の納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません

（3）連絡先としてフリーダイヤルの電話番号をお伝えすることはありません

ので、ご注意ください。

ご不審な点があるときは、お手数ですが千葉市財政局税務部納税管理課収納係（二四五―五二二五）又は、お住まいの区役所納税課管理係（二九二―八一二四）までお問い合わせください。（千葉市H・Pより抜粋）

◆◆編集後記◆◆

みどりのきずなも紙面が賑わうようになりました。

幼児・高齢者まで片寄らない情報をお届けしたいと頑張っています。ぜひご感想をお寄せ下さい。（T）